

## 1 緊急点検を完了した、防災に関わる重要な情報を作成・発表する各種システム・観測点のパラメータ設定等

項目及び点検内容	結果	備考
<b>緊急地震速報</b>		
①全観測点(203地点)の多機能型地震計について、観測点座標、センサー感度情報など緊急地震速報処理用の各種設定値について点検。	緊急地震速報を発信する揺れの大きさに関する設定値の更新もれ(1地点)を発見し修正した。	7月14日 公表
②現地処理結果を受信して、震源決定、震度予測、緊急地震速報発信を行うための各種設定値について、システムに展開しているパラメータファイルを採取して点検。	過去の技術情報等の文書の記載通りに設定されていることを確認した。	
<b>震度速報</b>		
①全観測点(622地点)の震度計について、地震を検出し震度処理を開始するトリガレベルなどのパラメータについて点検。	震度観測や通報に問題がないことを確認した。	
②計測震度データの品質管理に関するパラメータについて、本庁及び各管区等のシステムのパラメータを収集して点検。	原本通り設定されていることを確認した。	
<b>津波情報</b>		
①(※70カ所の検潮所について点検状況の再確認を実施)	(※8カ所の観測データを修正)	6月17日 公表
②津波情報の発表に係る観測点名称、地点コード等について、本庁及び各管区のシステムからパラメータを収集し、原本との照合により点検。	原本通り設定されていることを確認した。	
<b>大雨、洪水、高潮及びその他の警報等の発表基準</b>		
全ての気象警報等の基準について作成時の作業内容を点検。 ・(※大雨・洪水警報、注意報)(全1869地域)  ・高潮警報・注意報(全219地域) ・暴風・大雪・波浪等その他の警報・注意報等(全374地域) ・飛行場警報(全34空港)	(※大雨警報基準を4県で修正等済み)  高潮注意報基準を1県で修正した。 問題なし 問題なし	6月30日 公表 参考1
<b>重要電文の配信先の設定</b>		
各地方気象台等(58官署)から都道府県などに正しく警報等の重要電文が配信される設定となっているか点検。	地上通信途絶時に衛星経由でバックアップ配信する場合の警報の配信設定もれを1官署で修正(現在まで影響なし)	

(※は緊急点検の前に点検終了していたもの)

## 2 上記以外の点検について、現在まで判明している事項

項目及び点検内容	途中経過	備考
飛行場予報の変化基準(予報発表対象全34空港の点検完了)	1空港の変化基準の誤りを修正した。	参考2
<b>地上気象観測(156カ所:8月中に完了予定)</b>		
観測点における各種のパラメータが正しく設定されているか点検。	3カ所で日照時間観測の定数誤りを修正。 4カ所で直達日射観測の過去の定数誤り発見、データ修正中。	参考3
風向風速計が正しく設置されているか点検。	2カ所で方位ずれを発見、8月中に修正予定。	参考4

○以下の観測については、各種パラメータの設定について問題ないことを確認した。

- ・気象レーダー
- ・ウィンドプロファイラ
- ・沿岸波浪
- ・静止気象衛星
- ・航空気象官署における観測

## 3 引き続き点検を進める主な事項

- ・アメダス観測点の現地点検(約1200カ所:年度内完了予定)
- ・警報以外の各種情報等の配信先の点検(12月完了予定)
- ・各種保守点検マニュアル等が、ミスが発生させないような明確な内容となっているか点検(8月中)